

『第13回 タカショー ガーデン&エクステリアフェア 2016』 開催報告

株式会社タカショー（以下タカショー）は、2016年7月28日、29日に、東京流通センターにて『第13回 タカショー ガーデン&エクステリアフェア 2016』を開催いたしました。今回で13回目となる今回は、“ガーデン&エクステリアの未来がみえる家と庭の総合提案”をテーマに、新商品、新コンセプトの発表などを中心に展示され、2日間で延べ3,716名のお取引先様にご来場をいただきました。

『タカショー ガーデン&エクステリア 2016』は、ガーデンのあるライフスタイルをガーデン、エクステリアという空間を提案・創造することでより豊かで心地よいものを目指すタカショーの自社展示会として13回目を迎えました。今年は、圧倒的なバリエーションと簡易施工によりご好評をいただいている新建材“エバーアートボード®”のラインナップ強化のご提案、また、CADソフトとの連携を強化する外構のパッケージ提案、新コンセプトの“庭ハウス™”など、新しいプロダクトの展開を中心に展示させていただきました。また、会津大学、会津ラボ、という強力なパートナーと共に産学共同開発を展開するガーデンエクステリアのIoTコンセプト“GEMS® (Garden Energy Management System)”のコンセプトケースの発表など、タカショーの新しい提案を反映した内容での開催となりました。

【展示ブース “庭ハウス™”】



【展示ブース “エバーアートボード®”】



14回目となります来年は、同じく東京流通センターで、7月27日、28日の日程にて開催を決定しております。

今後とも、より快適なガーデンライフスタイルを提案すべく、誠心誠意臨んで参ります。引き続き、ご愛顧いただきますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

【展示会場風景】





●当社が目指す姿

ガーデニング・エクステリア用品に特化した当社が実現したいのは「ガーデンセラピー」による社会貢献です。園芸療法は認知症の予防などにも効果があると言われ、健康に良い影響をもたらすことは医学的に証明されています。ヨーロッパでは国が推奨する取り組みにもなっています。人間が本能的に持つ「癒されたい」「リラックスしたい」という気持ちにお応えする商品を提供することで、人々の暮らしをより良いものにしていきたいと考えています。「自然をたのしむ」「心をおだやかにしたい」といった人間が遺伝子的に持っている部分にもアプローチできるような、ラインナップと対応力を強みに、様々なお客様の「ガーデンライフ」の充実に貢献します。

<<株式会社タカショー 会社概要>>

◆営業本部所在地：

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-9 KDX 御茶ノ水ビル 2F

◆本社所在地：

〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂 2 0 - 1

◆事業内容：

- ・環境エクステリア（インドア及びアウトドア庭園、緑化）に関する製品の企画開発
- ・ガーデン用品の輸出入販売
- ・エクステリア商品のソフトウェア開発販売
- ・CAD,C.Gソフトウェアの提供及び処理業務

◆ホームページ：<http://takasho.co.jp>

【本イベントに関するお問い合わせ先】

株式会社タカショー
プロユース営業本部 友居

電話：073-486-2520

FAX：073-486-2563

メールアドレス：press@takasho.co.jp